政策番号	16	政策分野	高齢者福祉

いわゆる「団塊の世代」が高齢期を迎え、今後、介護給付費をはじめとした財政需要の増大が想定されるなか、高齢者自身が就労や社会参加を通じた生きがいづくり、健康づくりを進めることにより、活力あるまちづくりを推進する。また、介護を必要とする高齢者が住み慣れた地域で生活できるよう、介護・医療施設等の整備に取り組むとともに、地域住民参加型の見守りネットワークを構築し、地域全体で高齢者を支えるしくみづ くりを推進する。

担当局 共管局 保健福祉局

政策に関係する 主な分野別計画等

京都市民長寿すこやかプラン

政策の評価

1 客観指標評価

	政策の客観指標評価	平成23	令和2 目標値	平	令和		f	和2年度記	評価	
	以京の各就相保計画	評価値	目標値	成 30	元	前回値	最新值	目標値	達成度	評価
1	認知症サポーター養成者数(人)	28,920	144,000	а	b	116,180	130,257	131,000	99.4%	b
2	施設・居住系介護保険サービス定員数(人分)	11,981	18,151	а	а	16,455	15,539	17,686	87.9%	b
3	地域包括支援センター相談件数(件)	239,203	301,372	а	b	281,004	287,021	295,054	97.3%	b
				а	а					b

	施策の客観指標評価		評価			
施策番号	施策名	平成30	令和元	令和2		
1601	高齢者の尊厳を保つ社会の構築(2指標)	а	b	а		
1602	活力ある長寿社会の実現(4指標)	Ь	Ь	b		
1603	高齢者を支えるネットワークの推進(2指標)	а	Ь	d		
1604	介護サービスの充実による豊かな生活の実現(2指標)	а	а	а		
1605	魅力ある介護現場の実現(1指標)	_	а	а		
	(5施策平均)	b	а	а		

政策の客観指標総合評価	平成30	令和元	令和2
(政策の客観指標評価:施策の客観指標評価=1:0.5)	а	а	а

2-1 市民生活実感評価

番号	設問			
田石	武미	平成30	令和元	令和2 [※]
1	高齢者が敬われ、心身ともに健康で充実したくらしを送れている。	С	С	-
2	高齢者の知恵や経験,技能が社会に生かされている。	С	С	-
3	高齢者が地域で見守られ支えられて、安心してくらせるまちになっている。	С	С	-
4	介護サービスや住環境整備などが充実し、高齢者が住み慣れた地域でそのひとらしいくらしを送れている。	С	С	-
5	高齢社会が進展するなか、介護職が重要な仕事となっている。	а	а	-
	政策の市民生活実感調査総合評価	b	b	

2-2 政策の重要度(27政策における市民の重要度)

平成30年度		令和 5	元年度	令和2年度 [※]			
順位	%	順位	%	順位	%		
14	83.6%	13	82.4%	-	-		

<総合評価>

平成30	В	令和元	В	令和2	В	政策の目的がかなり達成されて いる
------	---	-----	---	-----	---	----------------------

<原因分析>

【客観指標総合評価】

- ☑ b評価以上であり、施策の効果が客観指標に表れている。
- □ c評価以下であり、次の原因が考えられる。

【市民生活実感調査総合評価】

- ☑ b評価以上であり、施策の効果が市民の実感に表れている。
- C評価以下であり、次の原因が考えられる。

【総括】

・「介護職が重要な仕事となっている」と思う回答が多いことなどから,市民生活実感調査はb評価で推移している。また,客観指標については「認知症サポーター養成者数」が増加するなど,高齢者を支える担い手育成や基盤・ネットワーク整備が進捗しており,総合的に判断して,当該政策の目標は「かなり達成されている」と評価できる。

今後の方向性の検討

くこの政策を構成する施策とその総合評価(客観指標評価+市民生活実感評価)>

施策番号	—————————————————————————————————————	総	価	
心來留方	心灰石	平成30	令和元	令和2
1601	高齢者の尊厳を保つ社会の構築	В	В	В
1602	活力ある長寿社会の実現	В	В	В
1603	高齢者を支えるネットワークの推進	В	В	D
1604	介護サービスの充実による豊かな生活の実現	В	В	В
1605	魅力ある介護現場の実現	С	Α	Α

<今後の方向性>

①高齢者の尊厳を保つ社会の構築

・関係機関・団体と連携し、成年後見制度の普及・啓発、申立支援や市民後見人の養成、法人後見に対する支援などに取り組み、誰もが住み慣れた地域で安心・安全に暮らせる社会の実現を図る。

②活力ある長寿社会の実現

・高齢者が可能な限り健康で自立した高齢期を過ごしていただけるよう、シルバー人材センターや老人福祉センター等の活動における自主的な健康づくりや社会参加のきっかけづくり、介護予防の普及啓発に取り組す。。

③高齢者を支えるネットワークの推進

- ・高齢者が自ら望む地域で安心して生活できるよう,高齢化率の上昇や単身世帯の増加といった状況を 踏まえたうえで,老人福祉員活動の推進,地域包括支援センターの機能充実,これらの活動の周知に取り組むとともに,高齢者を支える地域の関係機関等のネットワーク構築を図る。
- ・ウィズコロナ社会における老人福祉員活動の在り方について、必要な活動支援を検討する。

④介護サービスの充実による豊かな生活の実現

・介護を受けながら住み慣れた地域で生活し続けることができるよう、地域密着型サービスの充実などの 基盤整備に取り組むとともに、サービスの周知を図る。

⑤魅力ある介護現場の実現

・市民にとって介護職場の魅力が向上し,介護職員のスキルが向上するよう,京・福祉の研修情報ネットに掲載する研修・講座数の充実を図る。また,研修の主催者団体の増加を図るとともに,見やすく使いやすいHPの構築に向けて検討を重ねていく。

政策	40	1	U j	高齢者	'福祉							
指標	名	認知症	サポーク	ター養原	成者数(.	人)						
担当	i部室	健康長寿	のまち・京	(都推進室		ì	連絡先	746	5 – 7 7	3 4		
1 指	標の説	' 明			. L						1	
忍知症は	こ対する	正しい知	1識と具体	本的な対	応方法等	を学んだ	サポーターの記	 養成者数				
高齢者の	標の意 の の尊厳が を示す指	保たれる	が社会の権	構築に向	けた進	算	3 算出方法 算出方法:当該年 出典:事業担当制	F度末時点		计数		
4 数	:値											
	-	度)の	平成23年	度評価値	令和2年度	目標値			根拠			
10年後(令和2年度)の 目標値 28,920			920	144,0	000	第7	期京都市民	民長寿す	こやかプ	゚ラン		
		数值	最新		推利	<u> </u>		単:	年度目標			
	平成3	10年度	令和元	- 年度	1E-1:	,	数値		根	拠		達成度
数值	116	,180	130,	,257	14,077	人増	131,000	「令和2年度」 成のために,				99.4%
	全国順位				中長期目標] [
	10,001	数値	目標年次	達成度		根拠	<u>l</u>	-	備考			
数值	-	144,000	令和2年度	90. 5%	第7期京	都市民長寿	すこやかプラン					
	価基準 目標に対				6 基準		敵は、市民に周知	,		7 評价	西結果	
	以上90% 以上80%				目標値							L
: 70%	以上80% 未満	ん未満 	居住系介	介護保限	令和元年 令和 2 年	度:144,0				а	b	b
l:70% e:70% 指標	以上80% 未満	6未満 施設・	居住系 1 のまち・京		令和元年原 令和 2 年 奏サービ	度: 144, 0	00人	2 1 3	3 – 5 8		b	b
l: 70% e: 70% 指標 担当	以上80% 未満 名 部室 標の説	施設 • 健康長寿	のまち・京	(都推進室	令和元年原令和2年原令和2年原令和2年原	度: 144, 0 ス 定員数	(人分)	2 1 3	3 – 5 8		b]	b
l: 70% : 70% 指標 担当	以上80% 未満 名 部室 標の説	施設 • 健康長寿	のまち・京	(都推進室	令和元年原 令和 2 年 奏サービ	度: 144, 0 ス 定員数	(人分)	2 1 3	3 – 5 8]	b
1: 70% 1: 70% 1: 70% 指標 担当 1 指 1 指 1 指 2 指	以上80% 未満 名 部室 標の説 験施設及	施設・ 健康長寿 明 び介護馬	のまち・京	(都推進室 系サービ	令和元年原令和2年原令和2年原令和2年原	度: 144, 0 ス定員数 i	(人分)	出典等まま時点の介	į	71]	b
: 70% : 70% 指標 担当 1 指 (2 指 (2 数	以上80% 未満 名 部室 標の説に 検施設及 一ビスの	施設・ 健康長寿 明 び介護専 味	のまち・京 東用居住系 ・示す指標	な都推進室 系サービ 票	令和元年原令和2年原令和2年原	変: 144, 0	(人分) 車絡先 3 算出方法 章出方法: 当該年勇	出典等まま時点の介	護保険施	71]	b
: 70% : 70% 指標 担 指 担 造 (2 指 (5 数) (5 5 0 5 5 0 5 1 0 5 0 5 0 1 0 0 1 0 0 1 0 0 1 0 0 1 0 0 1 0 0 1 0 0 1 0 0 1 0 0 1 0 0 1 0 0 1 0 0 1 0 0 0 1 0 0 1 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	以上80% 未満 名 部室 標の説 険施設及 標の意	施設・ 健康長寿 明 び介護専 味	のまち・京 東用居住系 ・示す指標	京都推進室 系サービ 票	令和元年原令和2年原令和2年原令和2年原	度: 144, 0 ス 定員数 数 (第2)	数(人分) 連絡先 3 算出方法 章出方法: 当該年度出典:事業担当課課	出典等まま時点の介	護保険施根拠	7 1	定員数	b
:70% :70% 指標 担当 1 指 2 指 4 数 0年後(以上80% 未満 名 部室 標の説及 標の意で 一ビスの	施設・ 健康長寿 明び介護専 味充実度を	のまち・京 戸用居住系 シ示す指標 平成23年 11,5	家都推進室系サービ票度評価値981	令和2年度 令和2年度	度: 144, 0 ス 定員数 数 (第2)	数(人分) 連絡先 3 算出方法 章出方法: 当該年度出典:事業担当課課	・出典等 変末時点の介 利べ 期京都市日	。 護保険施 根拠 そ長寿す	771 設等の実が こやかプ	定員数	b
1:70% 指標 担当 1:獲保 2:護サー 4:数 0年後(以上80% 未満 名 部室 標の説 (森施設及 一ビスの (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	施設・ 健康長寿 明 び介護専 味	のまち・京 東用居住系 ・示す指標 平成23年	家都推進室系サービ票度評価値981数値	令和2年度 令和2年度	度: 144, 0 ス定員数 次 数 (第日標値 51	数(人分) 連絡先 3 算出方法 章出方法: 当該年度出典:事業担当課課	・出典等 変末時点の介 利べ 期京都市日	護保険施根拠	7 1 設等の実が こやかプ	定員数	b 達成度
1:70% ::70% 指標 担当 1 指 (2) 1 数 (4) 数 (4) 数	以上80% 未満 名 部室 標の説 検施設及 様の意へ 一ビスの 値 (令和2年 前回 平成3	を ・ 大 ・ 大 ・ 大 ・ 大 ・ 大 ・ 大 ・ 大 ・ 大	のまち・京 専用居住系 ・示す指標 平成23年 11,5	京都推進室 系サービ 票 度評価値 981 数値 元年度	令和2年度 令和2年度 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3	度: 144, 0 ス定員数 スに員数 対 を目標値 51	数(人分) 連絡先 3 算出方法	・出典等 変末時点の介 利べ 期京都市日	護保険施 根拠 す 長 度 目標根 ご末までご	・ 71 設等の実が こやかプ 値 拠 に目標を:	定員数ラン	
1: 70% :: 70% 指標 担 指 理 指 2 護 4 数 6 4 数	以上80% 未満 名 部室 標の説 検施設及 様の意へ 一ビスの 値 (令和2年 前回 平成3	施設・ 健康長寿 明の 大 度)の 数値度 455	のまち・京 戸用居住系 平成23年 11,5 最新元 15,5	京都推進室 系サービ 票 度評価値 981 数値 モ年度	令和2年度 令和2年度 18,11 推和	度: 144, 0 ス定員数 数 (質出	数 (人分) 連絡先 3 算出方法 算出方法: 当該年度 計典: 事業担当課課 第7 数值 17,686	出典等要素の期京都市事業中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の<l>中の中の中の中の中の中の<l< td=""><td>護保険施 根拠 す 長 度 目標根 ご末までご</td><td>・71 設等の実が こやかプ 値 拠 に目標を:</td><td>定員数ラン</td><td>達成度</td></l<></l>	護保険施 根拠 す 長 度 目標根 ご末までご	・ 71 設等の実が こやかプ 値 拠 に目標を:	定員数ラン	達成度
1:70% e:70% 指標 担 指 程 2 護 4 年 4 年 6 6 10目 数 位	以上80% 未満 名 部室 標の説 検施設及 で で で で で で で で で で れ で れ で れ で れ り に り で り れ り し て り れ り り れ り り れ り り れ り り れ り り れ り り れ り	施設・ 健康長寿 政を 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大	のまち・京 戸用居住系 平成23年 11,9 最新 令和元 15,9	京都推進室 系サービ 票 度評価値 981 数値 を を 変数度 達成度	令和2年度 令和2年度 18,1 4 4 916人: 中長期目標	度: 144, 0 ス 定員数 3 数 (第出	数 (人分) 連絡先 3 算出方法 (京出方: 当該年原計 (東京 中東 東 東 東 東 東 東 東 東 東 東 東 東 東 東 東 東 東	出典等要素の期京都市事業中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の<l>中の中の中の中の中の中の<l< td=""><td>護保険施 根拠 す 長 度 目標根 ご末までご</td><td>・71 設等の実が こやかプ 値 拠 に目標を:</td><td>定員数ラン</td><td>達成度</td></l<></l>	護保険施 根拠 す 長 度 目標根 ご末までご	・ 71 設等の実が こやかプ 値 拠 に目標を:	定員数ラン	達成度
d:70% e:70% 指 担 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	以上80% 未満 名 部室 標の説 検施設及 で で で で で で で で で で れ で れ で れ で れ り に り で り れ り し て り れ り り れ り り れ り り れ り り れ り り れ り り れ り	施設・ 健康長寿 政を 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大	のまち・京 戸用居住系 平成23年 11,5 最新元 15,5	京都推進室 系サービ 票 度評価値 981 数値 を を 変数度 達成度	令和2年度 令和2年度 18,1 4 4 916人: 中長期目標	度: 144, 0 ス 定員数	数 (人分) 連絡先 3 算出方法 算出方法: 当該年度 計典: 事業担当課課 第7 数值 17,686	出典等要素の期京都市事業中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の<l>中の中の中の中の中の中の<l< td=""><td>護保険施 根拠 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・</td><td>・71 設等の実が こやかプ 値 拠 に目標を:</td><td>定員数ラン達成するべき数値</td><td>達成度</td></l<></l>	護保険施 根拠 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	・ 71 設等の実が こやかプ 値 拠 に目標を:	定員数ラン達成するべき数値	達成度

政策	名	1	6	高齢者	福祉						
指標	名	地域包	括支援	センタ-	一相談件数(件)					
担当	部室	健康長寿	のまち・京	都推進室		連絡先	7 4	6 – 7 7	7 3 4		
	標の説										
地域包:	括支援セ	ンター〜	への年間村	目談延べ	件数						
2 指	標の意味	——— 块				3 算出方法	- 出典等	<u> </u>			
地域全位	体で高齢 示す指標	者を支え	たるネッ	トワーク		算出方法:全数 出典:事業担当	調査	•			
4 数			 ♣ ०० 左	rt == /= /=	人和人在中日標は			±□ ±hn			
Ⅰ0年後○ 目標値	(令和2年	度)の		<u> </u>	令和2年度目標値 根拠						
コ 1示 ILL			239	,203	301,372						
		数値	最新		推移			目標値			
		0年度	令和元			数値			拠		達成度
数値	281	,004	287	,021	6,017人増	295,054	前年度実統	績の5%増の	り数値		97.3%
	全国順位		ı		中長期目標]				
数値	_	数値	目標年次	達成度	根	拠		備考			
	価基準]		<u> </u> フ 評値	版絵里	
	目標に対	する達成	定率が		積極的な対象者					令和元	令和2
a: 100°		0/ 1. 14			値の100%以上を	とa,以下10%亥	リみで基		平成30	市和兀	ጉ ሰሀ ረ
, ,	5以上100 5以上90%				準を設定した。						
1:70%	5以上80%								a	b	b
e: 70%	未満								-		_